



2017  
June  
19

新聞掲載

宮崎日日新聞  
(6月19日掲載)

平成29年6月18日(日)。宮崎市のKIRISHIMAツワブキ武道館で行われた「第8回宮崎チャレンジマッチ・空手道競技団体組手」にて、本校の空手道部が男女アベック優勝を成し遂げました。

日頃の厳しい練習の成果を十分に発揮し、勝利への執念と仲間たちの声援によって掴んだ素晴らしい結果となりました。



【男子決勝・宮崎第一A・東福岡】大将戦で中段蹴りを放つ宮崎第一の吉良(米丸慎撮影)

# 第一A男女優勝

【男子】団体組手 回戦II 白草学園A 3-1 鹿児島B、沖繩A2 (内容勝) 2 熊本B、宮崎第一B 3-2 天分A、熊本A 4-1 大分B、佐賀4-0 白草学園B、宮崎第一A 5-0 沖繩B、鹿児島A 3-1 福岡B  
▽2回戦II 東福岡(福岡A) 2 (代表勝) 2 白草学園A、宮崎第一B 3-1 2 沖繩A、熊本A 4-0 佐賀、宮崎第一A 2 (内容勝ち) 2 鹿児島A  
▽準決勝II 東福岡 3-2 宮崎第一B、宮崎第一A 3-2 熊本A  
▽決勝  
宮崎第一A 3-2 東福岡  
【女子】団体組手 回戦II 熊本4-1 福岡B、沖繩A 2-1 鹿児島B、宮崎第一B 4-1 佐賀A

## 県総体の悔しさを晴らす

男子決勝の大将戦、宮崎第一Aの吉良龍星主将は勝利の瞬間、大きくガッツポーズした。3週間前に人生最大の苦難を味わった。5月の県高校総体団体決勝。2-1で迎えた大将戦で敗れ、全国の切符を逃した。「主将の自分のみん

### 子将 吉良 男

この日、決勝までは全試合、中堅で出場。最終戦のメンバー発表で図師監督から「最後を締めるのが主将の使命」と、再び大将を任された。試合は大将戦まで2勝2敗と県総体と同じ展開。ポイント差で引き分けても優勝が決まる場面だったが、「大将らしく勝って終わりたい」と攻めの姿勢を貫いた。残り時間18秒。力の限り打ち込んだ上段突きが決まり、1-0で競り勝った。対戦した東福岡は、最後の試合となる7月の全九州大会でも争うことになる相手。「全国には行けなかったけど、九州大会では絶対に図師先生を胴上げしたい」。たくさんの涙を流し、苦しみを乗り越えた主将の顔に本来の笑顔が戻った。(山下仁志)

(山下仁志)



# 第8回宮崎チャレンジマッチ 空手道部 団体組手 男女アベック優勝!



©MIYAZAKI DAIICHI  
Unauthorized reproduction prohibited

高校スポーツの県外強豪に本県選抜が挑む第8回宮崎チャレンジマッチの空手競技最終日は18日、宮崎市のKIRISHIMAツブキ武道館であった。計29チームが男女組手団体のトーナメントを行い、宮崎第一Aがアベックで制した。

宮崎第一A男子は決勝で東福岡（福

## 第8回 チャレンジ マッチ

最終日

岡A)と対戦。2勝2敗と最終戦までもつれ込む接戦となり、大将の吉良竜星が終了間際にポイントを奪い競り勝った。女子の宮崎第一Aは博多（福岡A)との決勝、大将の高以来(たかいら)友美が1ポイントを守りきり、3-2で優勝を決めた。日章学園男子は2回戦、女子は1回戦で敗れた。

○…女子の宮崎第一Aは、接戦の決勝を制し頂点に立った。  
昨年11月の全九州新人団体組手決勝と同じ博多との対戦。先鋒(せんぼ

## 大将戦冷静 逃げ切る —女子・高以来—

う 柴田夢奈、中堅の瀬戸口文音主将がともに1-0で勝ち、2-2で勝負は大將の高以来友美に託された。  
「相手が待ちの姿勢だったので一発で仕留めることだけを考えた」と高以来。開始45秒、前に出ながら放った上段突きが決まった。その後の相手の猛攻にも「詰めてくる瞬間が見えた」と動じず1-0で逃げ切った。

## 日章A代表戦惜敗

男子

「取るべき人がポイントを取りきったことが勝因」と瀬戸口主将。高以来は「強敵を相手に価値のある優勝」と笑顔がはちやみこぼれ。高以来は「強敵を相手に価値のある優勝」と笑顔がはちやみこぼれ。  
○…男子の日章学園Aは2回戦で東福岡に惜敗。井上和明監督は「わずかに力が及ばなかった」と悔やんだ。  
先に2勝しながら中堅、大将が敗れた。勝2敗1分け。代表戦を託され



【女子決勝・宮崎第一A-博多】上段突きでポイントを奪った宮崎第一Aの高以来(米丸慎撮影)

新聞掲載

宮崎日日新聞  
(6月19日掲載)

